

投稿原稿チェックリスト

論文原稿の記載方法については『執筆要項』（2014年12月6日改訂）に詳細を記載していますが、以下に注意項目を挙げています。投稿前にもう一度ご確認ください。

1. 投稿資格

- 学会誌発行年度までの学会費を納入している。
 - ・会計年度は、11月1日～10月31日である。
 - ・学会発表のためには、大会開催の前年度（会計年度）の会費を納入しなければならない。
 - ・紀要論文投稿のためには、大会開催、紀要発行（8月発行）年度の会費を納入しなければならない。
- 投稿者は、同年の学会で発表している。共同研究の場合、共同研究者も学会員である。

2. 原稿の内容、様式、提出

- 論文のオリジナリティがある。
- 論文の本文（注を含む）が、A4版用紙、2段組み、21字×42行（×2段）、1論文8頁以内となっている。
- 論文とは別に、下記の別紙を2枚添付している。
 - (i) 題名・副題のみをA4判用紙に記入する（様式を問わない）。
 - (ii) 題名・副題・所属・氏名をA4判用紙に記入する（様式を問わない）。原稿の枚数は、上記の2枚、論文本文8枚、計10枚となっている。
- 題名（副題を含む）は、発表題目と同一である。
 - ・やむを得ず題名（副題を含む）を変更する場合は、その理由を添えて変更願を併せて提出すること。
- 原稿の1頁目にタイトル用余白をとっている。
- 本文中、各章の題目の前は2行、各節の前は1行ずつのスペースを空けている。
- 引用する箇所は、「 」で括るか、本文と引用部分の前後に一行ずつスペースをあけ、2文字下げている。
- 図表は、挿入位置に挿入し、常識的な大きさである。
- 文献引用、注、および参照文献の表記は適切である。
- 原稿3部（クリップ綴じ）と電子媒体（CD-R、フロッピーディスク等）を提出する（コピーを用いても可）。
- 提出期限（2月15日）までに提出する。